

えびの

I Will Inform you.

広報

2023
JANUARY
vol.675

Ebino city Public relations

1

特集

令和5年成人式
～20th Anniversary～

今月の掲載記事

年頭のあいさつ

霧島ジオパーク エリア拡大認定

TOPICS

pick up information

Face 人川畑博志さん

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの影響が長期化する中で、不安定な国際情勢の影響等により、原油価格や電気・ガス料金を含む物価高騰等に直面し、市民生活や経済活動に影響を及ぼした1年でありました。本市としましては、各分野に対して支援策を講じながら、国・県・関係機関と連携し、この難局を市民の皆様と一緒に乗り切ってまいれる所存です。

このような中、本市では、明るい話題も多くありました。

まず、働く場の確保を目的として、企業の誘致を進めておりました「えびのインター産業団地」では、新規企業2社の進出が決まりました。そのほか市内既存企業1社の新工場が完成、県外からの進出企業1社の本社建設も着工しております。今後も多様な働く場が確保できるよう、引き続き本市の魅力発信とセールスにまい進してまいります。

また、本市の基幹産業である農業分野におきましては、昨年3月に日本穀物検定協会が発表した令和3年産米の食味ランキングにおいて、えびの市を含む霧島地区のヒノヒカリが3年連続で国内最高位の「特A」を獲得し、良食味産地であることを評価していただきました。

した。

さらに10月には、「第12回全国和牛能力共進会」にて、本県が第7区（脂肪の質評価群）「肉牛の部」で、最高賞となる内閣総理大臣賞を受賞し、3頭の出品牛のうち本市からも神田譲市さんが1頭出品され、この栄誉の一翼を担われました。これは、美味しさ日本一の証明であり、市民の皆様に希望と感動を与えたものと感じております。

本年は、引き続き新型コロナウイルスの感染状況や物価高騰等による市民生活等への影響を注視しつつ、コロナからの回復の機運が高まってきておりますので、積極的に効果的な取り組みや情報発信を行い、経済のV字回復を実現してまいります。

これからも市民の皆様と情報共有を図りながら、これまでの経験と築き上げてきたネットワークをフルに活用し、市民の皆様と作り上げました第6次総合計画に掲げた「えがおが交わり続けるまち」霧島山のめぐみめぐるえびの」の実現に向け、先頭に立って汗をかいてまいります。

結びに、市民の皆様には、本年も変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様にとりまして健やかで穏やかな年となりますようお祈りいたしまして、年頭のあいさついたします。



えびの市長
村岡 隆明
Muraoka Takaaki

年頭のあいさつ

令和5年 えびの市成人式

～ 20th Anniversary ～

今回初! 成人式実行委員会が発足!

市では、一生に一度の成人式を主役となる新成人者の意見を取り入れ、市出身者で盛り上げてもらおうと、今回の成人式から実行委員会を立ち上げました。8月に結成し、毎月実行委員会を開催して、アトラクションの内容などを協議してきました。

準備もいよいよ大詰め。抽選の流れなど、最後の話し合いを行いました。



12月27日



1月4日

直前リハーサル。明日の本番に向けて、ステージでのリハーサルを行いました。



アトラクション

当日

アトラクションは進行など、全てを実行委員が担当。中学校時代のムービーや抽選会で会場は盛り上がっていました。



最後は実行委員長のあいさつで締めくくりました。



式典

令和5年成人式が、1月5日、市文化センターで行われました。式には、はかまやスーツ、振袖姿に身を包んだ新成人122人が参加しました。
令和4年4月に改正民法が施行され、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられましたが、市では、式典の名称を変更し、これまで通り年度内に20歳を迎える人を対象に式典を開催しました。

し込み制とし、参加申し込みがあった新成人と家族一人のみの入場となりました。また、式典当日は、入口での検温・消毒、マスク着用と呼びかけを実施しました。
式では、久永学実さん（加久藤中出身）が市民憲章を朗読。的場未紗さん（飯野中出身）が記念品を受け取りました。
式辞で村岡市長が「えびの市の誇りを胸に自らの夢を切り拓いていってください」と新成人にエールを送りました。

市民憲章朗読



久永学実さん（加久藤中出身）

感謝と誓いの言葉



押川 菜央さん（飯野中出身・写真右）と堂領 豊喜さん（上江中出身）

記念品授与



的場 未紗さん（飯野中出身）

新成人代表として川原大空さん（真幸中出身）が意見発表しました。また、押川菜央さん（飯野中出身）と堂領豊喜さん（上江中出身）が感謝と誓いのことを述べました。
式典終了後、成人式実行委員会主催によるアトラクションが行われました。新成人の中学校時代などの写真などがスクリーンに流れ、懐かしい写真が写るたびに拍手が響きました。抽選会も行われ、会場内は盛り上がりしていました。

新成人代表意見発表



川原大空さん（真幸中出身）

2018年に民法の一部が改正され、成年年齢が18歳になりました。改正法は、令和4年4月から施行され、私たちは、改正後初めての成人式を20歳で迎えることになりました。既に職業に従事している者、学業を継続している者など置かれている立場はさまざまですが、みんな今日の喜びを、これから「大人としての自覚」に高めていこうと思っています。

私たちが、将来活躍するためにはどうしたらいいのか、自分で考え、自分で行動する必要があります。そこには、失敗や挫折がつきものだと思います。大人になっていくまでに、私たちはさまざまな壁にぶつかり、混乱したり立ち止まったりすると思います。そういう時は、親や友

人に頼ってみてもいいのではないのでしょうか。困った時に助けしてくれる人がいるからこそ楽しい生活を送れていると思います。他人の喜びや悲しみを想像し共感する感受性を持ち、自分のできる形で手を差し伸べようとする、難しいことですが、これも大人になるために大切なことだと思います。（一部抜粋）

実行委員長 的場 悠斗さん（加久藤地区）



門出である成人式を、実行委員の一員として思い出に残るものにしたいと思い、実行委員会に入りました。8月から、委員全員で、一生に一度の成人式を大成功させたいという思いで進めてきました。話し合いをうまくまとめながら進めることは大変でしたが、無事に当日を迎えることができてうれしい気持ちです。



真幸地区



飯野地区



加久藤地区



上江地区



20th Message

20th Message

20th Message

20th Message

20th Message

20th Message

20th Message

20th Message

竹中 竣哉さん (真幸地区)



下野 健斗さん (真幸地区)



益山 綾さん (加久藤地区)



中鶴 拓郎さん (上江地区)



井手平 翔汰さん (上江地区)



貴島 楓さん (飯野地区)



川野 愛海さん (飯野地区)



成人式実行委員に聞きました！

夢・目標・抱負

はたちを迎えて

成人式実行委員に聞きました！



えびの市における主なサイト

地形・地質サイト

矢岳高原、
八幡丘公園 など



自然サイト

甕岳火口の湿原、
ノカイドウ自生地 など



文化サイト

めがね橋、
島内地下式横穴墓 など



ビュースポット

えびの展望台、
二湖パノラマ展望台 など



施設

足湯の駅えびの高原、
道の駅えびの など



霧島ジオパークは、平成20年10月に観光・経済団体や地域・まちづくり団体、教育・研究機関、国・県の関係機関などで構成する「霧島ジオパーク推進連絡協議会」を設立し、平成22年9月に日本ジオパークの認定を受けました。それ以降、広報活動や地域遺産の保全活用・ガイドなどの人材育成といったさまざまなジオパーク活動を展開しています。

霧島ジオパークについて

①地球活動を自然の摂理として正しく理解し、活火山である霧島山の麓で火山とうまく付き合っていく方法を考えて実践します。

②環霧島地域の美しい地球の遺産を、特色と活力のある地域づくりと地域の振興に活用します。

霧島ジオパークが目指す姿



霧島ジオパーク エリア拡大認定

霧島ジオパークは、日本ジオパーク委員会による審査の結果、エリアが広がり、新たなジオパークとして生まれ変わりました。



霧島ジオパーク公式キャラクター
キラリッヂ

ジオパークとは

ジオパークとは、地球科学的意義のある地形・地質の遺産や景観が、保護、教育、持続可能な開発のそれぞれが互いに関連しあった考え方の下で管理された、1つにまとめた地域のことをいいます。

ジオパークでは、火山・地震活動でできた地形あるいは太古の津波を記録した地層といった地球の歴史が刻まれた地質遺産を守るとともに、観光や教育に役立てることにより地域社会を活性化する活動を行っています。

interview



えびの管理官事務所 国立公園管理官

黛 絵美さん（えびの市着任2年）

霧島ジオパークの中でも、私たちの事務所で保護管理を行っている霧島錦江湾国立公園の霧島山周辺部は、火山が作り出す景観が最大の魅力です。また、その火山がもたらす恵みは、温泉や湧水など身近にたくさんあります。

ジオパークは認定を受けてから10年以上経ちますが、まだ地元の皆さんの中での認知度は低いと感じています。今回のエリア拡大認定では、皆さんが住んでいるところもエリアとして認定されたので、これを機にジオパークについて知ってもらいたいです。

将来にわたって霧島山の素晴らしい景観を守るとは、環境省だけではできません。登山等で訪れる皆さんも景観を守る一員であるという思いを持って、マナー等を守りながら楽しんでほしいです。



えびのガイドクラブ 事務局長

上園 信一さん（ガイド歴10年）

霧島ジオパークの魅力は、霧島連山や加久藤カルデラ、山の恵みの湧水・地下水などさまざまです。えびのに住んでいる人の中には、「えびのには何もない」という人も多いですが、学んでみると面白いことがたくさんあります。

ガイドをしていると、参加した人が、山の成り立ちや山と植物の関連などを聞くことで、より一層楽しめたと言ってくれるのでとてもうれしいです。ガイドの活動を続けていくことはもちろんですが、今はSNSなどで情報発信もできるので、他の形でもPRをしていけたらと思っています。

また、えびの学などで子どもたちに話しをする機会はありますが、「えびのには何もない」と思っている大人に、えびのの良さを話す機会も作りたいです。

お問い合わせ 市企画課 政策係 ☎ 35-3712（直通）



従来の約3倍の面積に

霧島ジオパークは、これまで加久藤カルデラとその南縁に成長した霧島山がつくった風景を囲むように引かれているJR肥薩線、吉都線、日豊本線の内側をエリア（822km²）としていました。今回、日本ジオパーク委員

会にエリア拡大申請を行い、令和4年8月の現地調査を経て、審査の結果、9月28日に5市2町（宮崎県都城市、小林市、えびの市、高原町、鹿児島県霧島市、曾於市、湧水町）の全域とするエリア（2,751km²）が認定を受け、従来のエリアから面積が約3倍の広さとなりました。

国内では、昨年10月から養鶏場で致死率の高い高病原性鳥インフルエンザが発生し、これまでに23道県54事例約775万羽が処分される被害となっています。さらに、野鳥の死骸やふんからも同ウイルスが確認されており、市内へのウイルス侵入の危険性が非常に高まっています。

また、国内では養豚農場での豚熱（CSF）の発生が、4県9事例確認されています。野生イノシシからの豚熱や近隣におけるアフリカ豚熱（ASF）、口蹄疫も依然として発生している状況です。

【高病原性鳥インフルエンザ】

今シーズンは、例年より早く高病原性鳥インフルエンザが発生し、60農場4施設で確認されています。

韓国では、昨年10月から12月にかけて、59事例の高病原性鳥インフルエンザが確認され、台湾では季節を問わず農場での発生が継続的に確認されています。

また、九州管内では、鹿児島県12事例、宮崎県1事例、長崎県1事例の計14事例の高病原性鳥インフルエンザが発生し、市内へのウイルス侵入の危険性が非常に高まっています。

フルエンザが発生し、市内へのウイルス侵入の危険性が非常に高まっています。養鶏農家の皆さんは、再度、防鳥ネットの確認と補修、捕獲器・忌避剤・殺鼠剤の設置、鶏舎周りの石灰散布など、最大限の防疫体制を整えてください。また、愛玩鶏を飼養している皆さんも、鶏は小屋内で管理し、金網や防鳥ネットの設置、エサや水は小屋内に設置など、野鳥との接触を避けるような対策をお願いいたします。

※愛玩鶏飼養者への消毒薬配布を市畜産農政課で行っています。受け取りをお願いします。

【豚熱（CSF）、アフリカ豚熱（ASF）】

平成30年9月以降に国内でCSFの発生が確認されてから、これまでに85事例159農場、野生イノシシについては23県122頭が確認されており、感染が危惧される状況です。

さらに、平成30年8月17日、中国で、アジア地域で初めてASFの発生が確認されて以降、周辺国に感染が拡大し、17カ国で発生が確認されています。

確認されています。国内では、平成30年10月以降、旅客の携帯品から収去した畜産物から、ASF遺伝子が107件確認されており、警戒が必要です。

【口蹄疫】

令和4年5月に中国、インドネシアなどの近隣国で口蹄疫の発生が確認されており、引き続き警戒が必要です。

市内で発生した口蹄疫終息から13年が経過します。畜産農家の皆さんは、飼養衛生管理基準を順守し、野生動物の侵入防止や畜舎の清掃・消毒、立入者記録簿の記入、農場内外の長靴の履き替え、車両消毒、踏込消毒槽の点検を徹底し、防疫対策のさらなる強化に努めてください。

また、毎月20日は消毒の日となっています。地域での一斉消毒の取り組みなど、関係者が一体となった防疫対策を徹底しましょう。

※事例等の数字は、全て令和5年1月4日現在のものです。



消毒の徹底をお願いします



野生動物侵入防止対策をしましょう

市役所からのお知らせ

Pick up information

1月9日、宮崎市で「第13回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会」が行われました。これは、駅伝の競技力向上や競技人口拡大とともに、市町村間の交流を通して地域活性化につなげることを目的に行われているものです。

駅伝は、宮崎県庁をスタート・フィニッシュ地点とする12区間39・2kmで行われ、県内全26市町村から26チームがエントリーしました（市郡の部は9チーム）。

えびの市は、2時間16分27秒で、

市郡の部で第7位、総合順位は第10位でした。

えびの市代表チームの選考は、昨年の10月から始まりました。小中学生・高校生は、中体連等の大会記録を参考に、各学校から候補者を推薦してもらいました。一般は、えびの市陸上競技協会に選考を依頼しました。その後、11月中旬に選考会を3回行い、控え選手を含むえびの市代表選手22人を選出しました。12月26日には結団式を行いました。



号砲とともにスタートダッシュする選手



えびの市選手団 結団式

一般財団法人自治総合センターの宝くじ助成金を活用して、下浦自治会自主防災組織が、防災倉庫および防災用資機材一式を整備しました。

同センターは、地域防災力の強化を目的として、自主防災組織が行う防災活動に必要な設備等の整備にに対し助成を行っています。

今回、下浦自治会自主防災組織では、発電機や投光機、マイク、

担架、災害用毛布など、計11品目と資機材を収納するための倉庫を整備しました。

下浦自治会自主防災組織会長の今園秀信さんは、「防災用資機材を整備できて大変助かっています。今後は、今回整備した資機材を、地域で行う防災訓練などで活用して、地域防災力の向上のために役立てていきたいです」と話していました。



整備された防災用資機材（下浦自治会自主防災組織）



市役所からのお知らせ

Pick up information

12/23

シルバー人材センターしめ縄寄贈



気持ちよい新年を

公益社団法人えびの市シルバー人材センターが市役所にしめ縄を贈りました。これは、新年を気持ちよく迎えてほしいと贈られたものです。

贈られたしめ縄は、藤嶋勉理事長と田中敏治さんによる手作りのものです。

藤嶋理事長は、「新型コロナウイルスの早期収束と、市民の皆さんの健康を祈念して作りました」と話していました。

12/22

全国スポーツ推進委員功労者表彰受賞報告



地域スポーツ推進に貢献

スポーツ推進委員の田代長茂さんが「全国スポーツ推進委員功労者表彰」を受賞したことを市長に報告しました。これは、全国スポーツ推進委員連合が実施しているもので、地域スポーツの推進に功績顕著な人を表彰するものです。同表彰の受賞はえびの市で初めてです。

田代さんは、「スポーツが好きだから長く続けられています。今後もできる限り続けていきたいです」と話していました。

12/12

みやざき県民総合スポーツ祭上位入賞者表彰および結果報告会



優秀な成績を報告

市役所で「みやざき県民総合スポーツ祭上位入賞者表彰および結果報告会」が行われました。えびの市スポーツ協会より、昨年の5月29日から9月14日の間で行われたみやざき県民総合スポーツ祭で上位に入賞した人に対して奨励金が授与されました。

今年は、個人の部では4競技部門で8人、団体では、4競技部門で4団体が優秀な成績を収めました。

12/11

「えびので第九を歌う会」第10回記念公演



有名ソリストと市民の共演

市文化センターで「えびので第九を歌う会」が行われました。今回が記念すべき10回目の公演となりました。

第1部は、日本を代表する歌手陣によるオペラハイライトコンサート「カルメン」、第2部は、ベートーベンの交響曲第9番第4楽章「歓喜の歌」が披露されました。会場を埋め尽くした来場者からは、大きな拍手が送られていました。

1/3

竹はしらかし



一年間の無病息災を願って

市内各地の田んぼや河川敷で「竹はしらかし」が行われました。今年もコロナの影響で、数力所のみ実施となりました。

中原田自治会では、1月7日に中原田地区内の田んぼで行われました。竹はしらかしは、一年間の無病息災を願って行われているものです。組んだ竹のやぐらで門松やしめ縄などを燃やします。焼いた竹を持ち帰り、家に立てかけておくといわゆる魔よけになるといわれています。

12/14

JR 吉都線110周年記念吉都線シンポジウム



吉都線110周年を記念

小林市文化会館で「吉都線シンポジウム」が行われました。第1部は、「ローカル鉄道は観光資源だ」という演題で、えちごトキめき鉄道株式会社の鳥塚亮さん、「旅をつくる～ななつ星 in 九州の車窓から～」という演題で、九州旅客鉄道株式会社クルーズトレイン本部の小川聡子さんによる基調講演、第2部は、「吉都線は地域観光の架け橋になり得るのか」という演題でシンポジウムが行われました。

12/11

ヒカリテラスイルミネーション点灯式



文化の杜を優しく照らす

市文化センター前広場に設置されたイルミネーションの点灯式が行われました。産業文化祭で子どもや家族連れなどが作成したあめだまライトが、ツリーとして飾られました。

点灯式では、飯野中、飯野高校の吹奏楽部、第九を歌う会によるクリスマスソングなどが披露されました。また、市内協力店舗による無料振る舞いやバルーンアートなども行われました。

マイナンバーカードで

マイナポイント

第2弾

最大

20,000

円分の

マイナポイントがもらえます！

マイナンバーカードの新規取得で

5,000

円分

+

健康保険証としての利用申し込みで

7,500

円分

+

公金受取口座の登録で

7,500

円分

※マイナンバーカードを取得した人のうち、マイナポイント第1弾に申し込んでいない・第1弾に申し込んだが、最大5,000円分までのポイント付与を受けていない人が対象

期限

●マイナンバーカードの申請：2月末まで

●マイナポイントの申込：決定次第お知らせします

申し込み方法

※詳しい手続き方法については、マイナポイント事業のホームページをご確認ください。

マイナポイント 検索 または

QRコード

1 スマートフォン

マイナポイントアプリをダウンロードして、手続きを行います。

QRコード

2 パソコン

専用サイトで手続きを行います。

※マイナンバーカードに対応したカードリーダーが必要です。

マイナポイント 予約・申込サイト 検索

3 マイナポイント手続スポット

○全国の手続スポットで、無料で手続きを行うことができます。手続スポットは、マイナポイント事業ホームページで検索することができます。

○市役所本庁や飯野出張所、真幸出張所でも手続きを行うことができます。

<支援窓口>

場所：市役所本庁、飯野出張所、真幸出張所

時間：午前8時30分～午後5時15分

※土・日、祝日、年末年始は除く。

※申し込みは原則申請者本人が行うこととなっています。必ず申請者本人が来庁してください。

マイナポイントは、選んだ決済サービスのポイントとして付与されます。マイナポイントを受け取るには、マイナンバーカードを使ってマイナポイントの申し込みを行う必要があります。

1

1

マイナポイントアプリをダウンロードして、手続きを行います。

QRコード

専用サイトで手続きを行います。

※マイナンバーカードに対応したカードリーダーが必要です。

マイナポイント 予約・申込サイト 検索

○全国の手続スポットで、無料で手続きを行うことができます。手続スポットは、マイナポイント事業ホームページで検索することができます。

○市役所本庁や飯野出張所、真幸出張所でも手続きを行うことができます。

<支援窓口>

場所：市役所本庁、飯野出張所、真幸出張所

時間：午前8時30分～午後5時15分

※土・日、祝日、年末年始は除く。

※申し込みは原則申請者本人が行うこととなっています。必ず申請者本人が来庁してください。

！

ご注意ください

マイナポイントは、「キャッシュレス決済サービス」で使えるポイントのことです。国や県、市町村から現金を直接給付するものではありません。

マイナポイントは先着順ではありません。慌てずに申し込みを行ってください。

お問い合わせ

市企画課 政策係

☎ 35-3712 (直通)

EBIC

EBINO INNOVATION CENTER

エービック

えびの市起業支援センター

えびの市起業支援センターでは、起業家の誘致等を行い、その経済活動により地域経済の活性化を目的とし、創業支援や起業家育成、そして各事業者の相談対応に重点的に取り組んでいます。実際に同センターで経営面のサポートを受けた事業者をご紹介します。

File.5

これまでえびの支部と小林支部に分かれていたものを、西諸支部に統合するとしたときに声をかけていただいた。これまでの仕事を始めました。これまでの各支部の担当者は、自宅兼事務所として仕事を行っていましたが、プライベートと仕事を分けたらいいという思いもあり、どこかに事務所を設けることができないかと思っていました。起業支援センター（以下、エービックという）のことで知りました。

新しく支部を立ち上げて起業するということで、エービックに常駐しているマネージャーが親身になって話を聞いてくれました。

共済内容について説明を行います

エービックを利用したことで、プライベートと仕事の切り替えができることが、とても良いです。コワーキングスペースがあるので、そこを活用してお客さまの対応などもすることができています。

オフィススペースを利用して業務を行っています

一般社団法人宮崎県自家用自動車協会

有馬 秀美さん

事業内容

●自動車共済（任意保険）

エントランス

インキュベーションマネージャーと事務員が常駐しています

オフィススペース

16室あるオフィススペースは、パーティションで区切られています

コワーキングスペース

施設内には専用のWi-Fiも完備されています

起業支援センターでできること

1 いつでも相談できる人がいます。

2 資金調達を後押しする仕組みが整っています。

3 共に成長できる仲間がいます。

4 テレワーク・ワーケーション、小会議、打ち合わせ等ができます。

費用について

オフィス使用料 1カ月…6,500円（消費税込み）

コワーキングスペース使用料 3時間…200円 1日…400円 ※誰でも利用できます。

付属設備等 パソコン 1日…500円

お問い合わせ

えびの市起業支援センター ☎ 27-3077

HPはこちら

http://ebino-shien.com/

QRコード

MAP

川内川

市役所入口

至小林

道の駅 えびの

えびの市起業支援センター

えびの市役所

えびの市大字永山 1182 番地 1

15 | 広報 えびの 令和5年1月号

広報 えびの 令和5年1月号 | 14



「先輩たちが築いてきたものを残しつつ、新たなことにも挑戦していきたいです」と話すのは、えびの青年会議所理事長の川畑博志さんです。



えびの青年会議所 理事長
川畑 博志さん



子どもたちの選択肢を広げて
新たなことへのきっかけを作りたい

川畑さんは、今年の1月に41代目のえびの青年会議所理事長に就任しました。「人数が減ってきて、事業を行うことが難しくなっていますが、今年の4月からはえびの市商工会青年部の部長も兼任することになるので、青年会議所と商工会青年部でタッグを組んで面白いことに取り組んでいきたいです」

現在、同会議所では3人の会員が活動し、飯野高校の青年育成事業、えびの市社会福祉協議会との災害時防災協定を生かした防災事業、会員拡大を目指した活動を行っています。「主な活動の1つである防災事業では、災害ボランティアセンターの運営に携わり、有事の際はすぐに動けるようにしていきたいです。また、被災した地域の皆さんは余裕がないため、えびの市だけでなく、西諸などの広いエリアで防災協定が結ばないか模索しています」

子どもたちの選択肢を広げることが大事と話す川畑さん。「都会と違って選択肢が少ないので、育成事業を通して飯野高校と宮崎大学との交流を深めるなど、新しいことに触れるきっかけづくりをしていきたいです」

「青年会議所は、自分も成長しながらえびのを盛り上げていくことができます。ぜひ、一緒に活動してみませんか」と笑顔で話していました。

図書館へ行こう！

■日光市立図書館（栃木県）と交換展示

日光市立図書館（栃木県）とえびの市民図書館の郷土資料や観光に関する交換展示を行います。

- 開催期間＝2月1日（水）～28日（火）
- 場所＝市民図書館内

■コースターを作ろう！

ひもを編んでコースターを作ります。

- 開催日＝2月18日（土）
- 時間＝午後1時30分～午後3時
- 場所＝図書館 学習室
- 定員＝5人 ※申し込みが必要です。

※小学校2年生以下は、保護者同伴をお願いします。

 **twitter 始めました！**
えびの市民図書館 (@EbinoCityLib)
<https://twitter.com/EbinoCityLib>
※右のQRコードからも見る事ができます。



えびの市民図書館

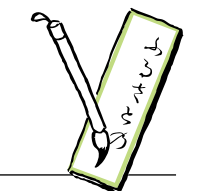
☎35-0242 <https://ebino-city-lib.jp/>

開館時間 火曜～土曜／午前9時～午後7時
日曜・祝日／午前9時～午後5時

休館日 毎週月曜日（祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日）

あなたも作ってみませんか

心の一首一句



■短歌

霧島の間を抜けて射す光り
朝しらじらと霧流れけり

竹下妙子

初春月は小寒の入りであり、南方系の動・植物は凍死する。古来の植物は長い冬に耐え春を待つ。人生にも植物的越冬をしなければならぬ時がある。戦争^{戦争}寂寥^{さくろう}の昨今であるが太陽の光は朝露と共に日脚は確実に伸びている。今年こそ二〇二三年は健やかな年であることを信じ祈りたい。（自註）

■俳句

水仙の叢は外よりほぐれけり

川原伊津子

びっしりと植わっている水仙の草叢^{くさそう}。その外側から次々と花が咲いていくのです。俳句の世界では「群」は鳥や動物に、「叢」は植物に使い分けています。まだまだ厳しい寒さが続く中、次々と花をつける水仙の花の芳しい香りに、心もほぐれていきます。（自註）

■詩

■ 囲炉裏

葉の衣 脱ぎ棄て立並ぶ冬木立
降る雪が風に渦巻く
芽吹く命育み厳然と立ち 冬を越す
耐える姿がいと美しい

田中虎夫

元旦の風は冷たく大気は凍て
自在^{ゆづり}に 茶釜や煮鍋掛かり
一族郎等集い語らう絆の 囲炉裏があった
太新^{きん}跨ぎ暖とった 昔が懐かしい
窓の向こうは 寒烈に身をさらし
山茶花に群がるヒヨドリやメジロ
寒威に立ち向かう^{きかい} 氣概^{きがい}が漲っている

薄紅色に染まりはじめる

還付金詐欺連続発生！



県内で、市役所や金融機関等の職員を装った還付金詐欺が連続発生しました。電話で次のような話をされたら、うそ電話詐欺を疑い、すぐに最寄りの警察署へご相談ください。

- ・保険料（年金、税金等）の過払いがあります
- ・還付金があります
- ・以前、書類を送っています
- ・手続きの期限が切れています
- ・口座を教えてください
- ・ATMに行ってください
- ・キャッシュカードを預かります

12月の交通事故発生状況	人	身	7件	本年累計	23件
	物	件	33件	本年累計	319件

日頃からの防災意識を高めましょう



近年の災害は大規模・複雑化の様相を一層強め、今まで経験したことのない災害が全国各地で相次いで発生しています。

いつ、どの瞬間、どれくらいの規模で発生するかも知れない災害に対し、被害を最小限にとどめるためにも日頃からの備えが大切です。

新年を迎えた今、家族・地域ぐるみで防災意識を高めましょう。

12月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災救	2件	本年累計	20件
	急	101件	本年累計	920件

生涯スポーツ

Lifelong sport



冬も体を動かしましょう

私たちの体は、体温の維持や心臓・脳を動かすために、何もしていなくてもエネルギーを消費しています。これを基礎代謝といいます。気温が低下する冬は、体内で熱を作って体温を維持する必要があります。夏よりも基礎代謝が上がります。そのため、体重を落としたい人は、冬に運動をした方が効果的です。運動することによって、さまざまな効果が期待されます。手足が冷えやすい人は、運動をす

ると血の巡りが良くなり、冷えの改善が見込めます。また、冬になると何となく気分がすぐれなくなる人も、体を動かすことで、心の不調の予防や改善の手助けになります。冬の運動には、いくつか注意点があります。寒い中の運動は、筋肉が固くなりやすくなるため、始める前にストレッチや体操などの準備運動で体を温めましょう。運動をするときの服装にも注意が必要です。運動すると暑

くなるからと、薄すぎる服装だと、耳や手足、顔といった末端部分から徐々に熱が奪われていきます。外気から体温を奪われないように工夫しましょう。また、冬は汗をかきにくいいため忘れがちになる水分補給も意識するようにしましょう。最近では、インターネットの動画投稿サイトに、運動やストレッチの動画が多く投稿されています。その中から自分にあつたものを見つけて、体を動かしてみるのが良いでしょう。

文：市社会教育課 市民体育係

くらしのメモ

Note of Living



訪問購入とは、消費者の家に業者が訪問し、商品を買取取るものです。中には、古着や不用品の買い取りを糸口に、貴金属や高価なブランド品を安い金額で強引に買い取る「押し買い」をする悪質業者もみられます。法律の改正により、訪問購入の飛び込み勧誘はできなくなりました。査定のための訪問要請を受けた場合も、査定を超えた勧誘行為は禁止されています。また、しつこい勧誘や買い取

る物品の種類を明示しないで勧誘することも禁止されています。業者の訪問の際は、不要な勧誘はきっぱり断り、売るつもりのない貴金属やブランド品などを安易に見せることは避けましょう。売却した場合は、契約書面の交付を受けましょう。書面を受けた日を1日目として、8日間はクーリング・オフができるほか、物品の引き渡しを拒むことができます。また、一人に対応

せず、家族や周囲の人に同席してもらうことも被害の防止に有効です。それでもなお、長時間居座り、帰るように言っても帰らないなどの迷惑行為があった場合や、本意ながら売却してしまった場合には、すぐに全国共通消費者ホットライン「188（いや）」にご相談ください。消費者ホットライン☎188（局番なし）

文：市民環境課 生活環境係

いきいき！健康

Healthy Life



高齢者の冬の健康管理

厳しい冬の寒さは、体温を下げ免疫力の低下を招きます。加齢により免疫機能が衰えやすい高齢者は、冬に感染症にかかるリスクが高まります。マスク、手洗い、換気、人混みを避けるなど、十分な注意が必要です。また、体を温める食材の大根やゴボウ、芋などの根菜類を使ったバランスの良い食事を心掛けましょう。ウイルスが空中を飛散しにくくするために、加湿器の使用や濡れたタオルを部屋

に干すなど、湿度を50から60パーセントに保ちましょう。寒くなってくると発生しやすいのが腰、肩、膝の関節痛です。関節痛が発生することで、歩くことがつらくなり、動くことを控えてしまう人もいますが、運動量が減ることで体の筋肉量が低下し、痛みが増して転倒などの危険性も高くなります。関節痛の原因の多くは、血行不良や筋肉が冷えて硬直することです。これらを解消するには、

運動し筋肉をほぐす、入浴などで体を温めて血行を良くするなどが重要です。また、高齢者は、膝の軟骨がすり減ることで関節痛を起こしやすいくなります。膝への負担を軽減するためには、足腰の筋肉量を増やし、衝撃を吸収しやすくすることが効果的です。無理のない範囲でストレッチやウォーキングなどの軽い運動や百歳体操を日常的に行い、筋肉を衰えさせないことも必要です。

文：市地域包括支援センター



「はつらつサポーター養成講座」に参加しませんか

市では、市が行う介護予防事業や地域で行われる百歳体操のお手伝い役となるボランティア「はつらつサポーター」の養成講座を開催します。健康寿命を延ばせるように、体を動かすこと・かむこと・食べることにについて知識を深め、脳いきいきのレクリエーションを行うことの楽しさを体験しましょう。

【対象者】

- ・市内在住で、介護保険の認定を受けていない人
- ・市が行う介護予防事業の手伝いができる人
- ・養成講座終了後、連絡会（研修等）に参加できる人

【日程等】（全4回）

期日	内容	講師
2月20日（月）	開講式、包括支援センターの役割と仕事内容紹介、講座の目的と進め方、自己紹介 講話「筋力を鍛える意義と百歳体操について」 実技：百歳体操・脳いきいき	保健師 先輩サポーター
2月27日（月）	講話「 ^{こうくう} 口腔機能を向上させましょう」口腔ケア・かむ力・飲み込む力について サポーター活動の実際 実技：百歳体操	歯科衛生士 看護師 保健師
3月6日（月）	講話「認知機能の低下を予防しましょう」 市内の百歳体操紹介 かみかみ体操・しゃきしゃき体操 権利擁護について 実技：百歳体操（熊本バージョン）	認知症地域支援推進員 社会福祉士
3月13日（月）	講話「食べることを大切にしましょう」介護予防の基本は食べること 講話「ボランティア活動とは」 実技：百歳体操・脳いきいき 閉講式（認定証授与）	健康保険課 栄養士 先輩サポーター 市社会福祉協議会 ボランティア育成担当

※全4講座中、3講座以上受講すると「はつらつサポーター」として認定されます。その後は「はつらつサポーター連絡会」会員として、ボランティア保険に加入し、地域の百歳体操を支える活動を行います。また、サポーター活動に役立つ情報交換や自らの健康保持に役立つ研修会に参加することになります。

- 【時間】午前9時10分～正午 [受付] 午前8時50分～
- 【場所】市社会福祉協議会 2階
- 【参加費】無料
- 【準備するもの】マスク、靴、飲み物、運動できる服装
- 【申込方法】市介護保険課地域包括支援センターに電話でお申し込みください。
- 【申込期限】2月15日（水）
- 申・問市介護保険課 地域包括支援センター**
☎35-1112（課直通）

令和5年度放課後児童クラブ支援員等を募集します

市では、直営児童クラブの支援員および補助員を募集します。

■支援員

【募集人員】9人程度

【資格要件】次のいずれかに該当する人

- ・保育士の資格を有する人
 - ・社会福祉士の資格を有する人
 - ・2年以上児童福祉事業に従事した人
 - ・高等学校卒業者等であり、2年以上放課後児童健全育成事業等に従事した人
 - ・5年以上放課後児童健全育成事業に従事した人 など
- ※資格要件に該当するか分からない場合は、市子ども課にご相談ください。

※児童クラブで従事するには、宮崎県が行う研修（放課後児童支援員認定資格研修）を修了する必要があります。ただし、同研修を修了していない人は、修了までみなし支援員として勤務が可能です。その場合、令和5年度中に同研修を受講する必要があります。

【報酬】7,196円～7,620円（日額）※通勤・期末手当あり

■補助員

【募集人員】3人程度

【資格要件】不問

【報酬】5,699円～6,049円（日額）※通勤・期末手当あり

■共通事項

- 【雇用期間】4月1日～令和6年3月31日
- 【勤務日数】週5日程度（月曜～土曜 ※祝日・年末年始を除く）



※夏休み期間等の一部の週は週6日勤務になる場合があります。

【勤務時間】[平日] 午後0時30分～午後6時30分

[土曜・夏休み期間等] 午前8時～午後6時30分（シフト制）

【勤務内容】児童クラブでの児童の保育・支援

【勤務場所】飯野小学校内および岡元小学校内

【保険等】社会保険・雇用保険あり

【選考方法】書類選考（市様式の履歴書）と面接

【申込期限】2月17日（金）午後5時まで

【申込方法】市様式の履歴書を市子ども課子育て支援係に直接、または郵送（2月17日まで必着）で提出してください。資格のある人は、免許状や資格証等の写しも提出してください。

※市指定の履歴書用紙は、市ホームページ（<https://www.city.ebino.lg.jp/>）または市子ども課で取得できます。

申・問市子ども課 子育て支援係

☎35-3738（直通）

ひとり親家庭等児童入学祝金の申請をお願いします

市では、ひとり親家庭等の保護者に対して、経済的負担を軽減するとともに、児童の健全な育成を図ることを目的として、養育している児童の小学校入学に際して祝金を支給しています。対象者と想定される人には案内を送付します。期間内に申請をお願いします。

【対象】令和5年4月に小学校入学を迎える児童を養育しているひとり親家庭の保護者、または父母が養育しない場合において現に児童を養育している者 ※入学日までに対象児童がえびの市民でなくなった場合やひとり親家庭等に該当しなくなった場合は対象外となります。

【支給額】対象児童1人につき1万円分のえびの市商工会の商品券を支給します。

※申請受付後、支給決定した人に市子ども課窓口で交付します。

【申請期間】2月13日（月）～2月17日（金）

※申請期間終了後に対象となった人は、3月31日（金）まで随時受け付けます。

【受付場所】市子ども課子ども相談係

【受付時間】午前8時30分～午後5時15分（土・日、祝日を

除く）

【持参するもの】印鑑、ひとり親家庭であることが確認できるもの（児童扶養手当証書・戸籍謄本など）

申・問市子ども課 子ども相談係

☎35-3739（直通）

子育て世帯生活支援特別給付金の申請はお済みですか

市では、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食品の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯の生活を支援するため、子育て世帯生活支援特別給付金を支給しています。申請は2月末までです。対象の皆さんは、忘れずに申請してください。

【支給額】児童1人当たり一律5万円

【対象者】

[ひとり親世帯分] 児童扶養手当の受給資格があり、次の①または②に該当する人

①公的年金等を受給しているため、児童扶養手当の支給を受けていない人

②新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、収入が児童扶養手当の対象と同じ水準になった人

[その他世帯分] 18歳未満の児童を養育し、次の①または②に該当する人

①令和4年度住民税均等割が非課税で、高校生相当の児童のみを養育している人

②新型コロナウイルス感染症の影響で家計が急変し、収入が住民税均等割非課税となる水準になった人

【申請期限】2月28日（火）

【申請方法】申請書を市子ども課に直接、または郵送（2月28日までに必着）で提出してください。

※申請書は、市ホームページ（<https://www.city.ebino.lg.jp/>）または市子ども課で取得できます。

申・問市子ども課 子ども相談係（ひとり親世帯分）

☎35-3739（直通）

申・問市子ども課 子育て支援係（その他世帯分）

☎35-3738（直通）



生涯学習講座 「パソコン講座」参加者募集

■第9回パソコン初級講座

スイッチの入れ方、パソコンの終わり方、マウスの動かし方、キーボード入力、ファイル操作、インターネット検索などを学習します。

【開催日】2月14日、21日、28日、3月7日（毎回火曜）

【対象】市内在住者

■第8回Excel教室

Excelの概要・表の作成・数式・関数を学習します。

【開催日】2月10日、17日、24日、3月3日（毎回金曜）

【対象】市内在住者で、パソコンの基本操作ができる人

■第4回Excel教室（夜の部）

Excelの概要・表の作成・数式・関数を学習します。

【開催日】2月14日、21日、28日、3月7日（毎回火曜）

【対象】市内在住者で、パソコンの基本操作ができる人

■第8回パソコン中級講座

パソコンでハガキ文章、ラベル、ポスター、新聞の作成などを学習します。

【対象】市内在住者で、パソコンの基本操作ができる人

【内容等】

内容	期日
ハガキ文章作成	2月8日（水）・10日（金）
ラベル作成	2月15日（水）・17日（金）
ポスター作成	2月22日（水）・24日（金）
新聞作成	3月1日（水）・3日（金）

※下線の日程は、夜の部での実施となります。

■共通事項

【場所】市国際交流センター

【時間】午後1時～午後3時30分

[夜の部] 午後7時～午後9時30分

【募集人員】各コース4人まで

【参加費】無料

【申込方法】市社会教育課パソコン講師（担当：橋口）に電話でお申し込みください。

【申込期限】各コース定員に達するまで

■パソコン相談

パソコンの使い方について、相談に応じます。パソコン持ち込みでの相談も対応します。

※パソコンの故障・修理の対応はできません。

※相談には、事前の申し込みが必要です。

【対象】市内在住者で、パソコンの操作に困っている人

【時間】午前10時～午後3時

【場所】市文化センターまたは市国際交流センター

【参加費】無料

【申込方法】市社会教育課パソコン講師に電話でお申し込みください。

■申・問市社会教育課 パソコン講師（市文化センター内）

☎35-2268（火曜～金曜）

契約書や領収書と印紙税

私たちは、毎日の生活の中でさまざまな文書を作成したり、受け取ったりしています。これらの文書の中には、印紙税がかかるものがあります。印紙税がかかる文書は、金銭借用証書、不動産売買契約書、工事請負契約書などの契約書のほか、約束手形、領収書など、20種類に分類されています。

印紙税は、印紙税のかかる文書を作成した人が、定められた金額の収入印紙をその文書に貼り付け、これに消印をして納める税金です。

文書を作成する場合は、印紙税のパンフレット等を参

考に次のことに注意し、印紙税がかかるかどうか、税額がいくらかなどを確認して、間違いのないようにしてください。

①覚書、念書、差入証などは、印紙税法上の契約書になる場合があります。

②申込書、注文書、依頼書などの文書でも印紙税がかかる場合があります。

③仮契約書、予約契約書および仮領収書にも印紙税がかかります。

④レジスターから打ち出されるレシートにも印紙税がかかります。

※印紙税のパンフレットは国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp/>）に掲載されています。

■問小林税務署

☎23-3126 ※自動音声案内

インボイス制度の質問は「税務職員ふたば（AI）」にご相談ください

インボイス制度に関する質問は、国税庁ホームページ（<https://www.nta.go.jp/>）税務相談チャットボットの「税務職員ふたば」にご相談ください。

問い合わせ内容をメニューから選択するか、文字を入力することで、人工知能（AI）を活用して自動で答えます。

詳しくは、国税庁ホームページの「チャットボット（ふたば）に質問する」をご確認ください。

■問小林税務署

☎23-3126 ※自動音声案内

■証明書等コンビニ交付サービスをご利用ください

マイナンバーカードを利用して、市が発行する証明書（住民票の写し、印鑑登録証明書等）を全国のコンビニエンスストア等のマルチコピー機で取得できます。

【利用日時】午前6時30分～午後11時

※年末年始を除く

※戸籍証明のみ平日午前9時～午後5時

【取得できる証明書】

住民票の写し、印鑑登録証明書、戸籍全部（一部）事項証明書、戸籍の附票の写し、所得課税証明書、非課税証明書、コロナワクチン接種証明書

■問市民環境課 市民・年金係

☎35-1117（直通）

■問市税務課 収納対策室

☎35-3737（直通）

祝！100歳 いつまでもお元気で

12月に100歳を迎えられた皆さんを紹介します。



米良 シヅエさん
（下島内）



今月の表紙 >>

1月5日、令和5年えびの市成人式～20th Anniversary～が行われました。振袖やはかまなど、晴れ着に身を包んだ新成人たちは友人たちとの再会を喜んでいました。

今月の納税 >>

個人市県民税 第4期

国民健康保険税 第7期

後期高齢者医療保険料 第7期

1月31日（火）までに納めましょう。

人 口 >>

16,880人（前月比 -25人）

男性／7,985人（-18人） 女性／8,895人（-7人）

転入／26人 転出／23人 出生／2人 死亡／30人

世帯数 >>

7,933世帯（前月比 -5世帯）

（令和5年1月1日現在）

Editor's >>

華やかな姿で集まった新成人。楽しそうに友人と話したり、記念撮影したりする姿を見て、元気をもらいました。（米原）

久々に冬のえびの高原に行きましたが、一面真っ白で驚きました。12月下旬から寒波で急激に冷え込んだので、皆さん暖かくしてこの冬を乗り切りましょう。（中川）



写真：ヒカゲノカズラ（撮影：令和4年12月31日）

「ヒカゲノカズラ」

ヒカゲノカズラ *Lycopodium clavatum* ヒカゲノカズラ科 ヒカゲノカズラ属

古くから利用された植物

標

高1200mのえびの高原。
寒さしのぎで落葉する植物

が多い中、一年を通して葉をつけている植物もあります。地表を這い、独特の姿をするヒカゲノカズラもその一つです。漢字では、「日影（陰）の葛」。その名の通り日陰に発生することもあります。日なたの斜面で多く見られます。特に池めぐり自然探勝路では群生し、一面を覆っている箇所もあります。シダ植物の仲間、花は咲きませんが、夏に胞子のつまった穂をつけます。触れると胞子が風にのり、波を打つように舞い散ります。この胞子を人工授粉の花粉に混ぜたり、線香花火の火薬に混ぜたりして、増量剤として利用されています。他にも、料理の飾りや祭事に使うなど、古くから人々と関わりのある植物のようです。

えびの高原では、いたる所で見られますが、注目されることが少ないヒカゲノカズラ。じっくり見ると、一つ一つの葉の細やかさや美しさを見て取れます。装飾に使われた歴史もうなずける造形美です。

（文／えびのエコミュージアムセンター）

